

# 日立労基協だより

—第30号—

発行所  
日立市幸町1丁目21番2号  
日立商工会議所会館1階  
一般社団法人日立労働基準協会  
電話(0294)23-3431  
編集兼発行人 大内 傳之助  
印刷所 日立高速印刷(株)



新年あけまして  
おめでとうございませ



年頭のご挨拶

(一社)日立労働基準協会

会長 館岡 司

新年あけましておめでとうございます。会員事業場の皆様方には、日頃より日立労働基準協会の運営に対しまして格別なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

お陰様を持ちまして、平成二十六年年度の事業計画も現在のところ順調に実施されておおり、重ねて御礼申し上げます。

さて、全国の労働災害の状況は、平成二十二年から平成二十四年まで三年連続で増加という事態から、平成二十五年は四年ぶりに前年を下回る結果となりました。しかしながら、平成二十六年は再び増加傾向に転じ、死亡者数等も大幅に増加しました。このような憂慮すべき状況を踏まえて厚生労働省は「労働災害のない職場づくりに向けた緊急要請」を各種団体に発出する事態に至っております。

この背景には、大雪の影響による交通労働災害や転倒災害の増加、消費税増税前の駆け込み需要に伴う生産活動や物流量の増加、産業活動が対前年を上回る傾向にあり引き続き活発になってきていること等が要因と言われております。また、茨城県内の労働災害発生状況についても、労働災害による死者数、並びに休業4日以上の死傷者数が増加しております。

ご承知の通り、いかなる情勢下にあっても、労働災害は本来あってはならないものであり、企業の責任として労働災害

や職業性疾病を未然に防止するため、安全衛生活動を積極的に取り組む必要があります。各事業場におかれましては、種々安全衛生活動を展開して頂いていることと思っておりますが、安全衛生活動はトップが率先垂範することが肝要であります。特に事業場の実情に即して、労働災害防止に向けた安全衛生活動の総点検を行い活動の活性化を図ることや、人材育成といった観点での安全衛生教育の実施等、積極的に取り組んで頂きますようお願い申し上げます。

新しい年を向かえ、気持ちを新たに、日立労働基準監督署管内における労働災害の撲滅に向け、関係官庁のご協力を賜りながら、会員事業場のニーズに応え、昨年以上の活動が展開できるように、尚一層の努力をして参る所存ですので、今後ともご理解、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、会員事業場の皆様にとって飛躍の年となることをご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

(一社)日立労働基準協会

役員一同



# 年頭のご挨拶

日立労働基準監督署

署長 野口 清

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、日立労働基準協会の会員の皆様には、労働災害防止を始めとして労働行政の推進にご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

東日本大震災から4年目の年を迎えますが、いまなお多くの方々が仮設住宅での生活を余儀なくされ、原子力災害に伴って産業の復旧もままならない状況が続いていると聞いています。一日も早い復興を祈りつつも、災害への関心が薄れることがないよう情報発信に努めてゆく所存であります。

こうした事故だけではありませんが、ほとんどありえない事象、誰も予想しなかったことが発生することを「ブラック・スワン（黒い白鳥）」というそうです。従来、白鳥というのは白いものと信じられていました。それがオーストラリア大陸で黒い白鳥が発見され、常識が大きく崩れることになった出来事から名付けられたそうです。

しかし確率論や従来からの知識や経験からでは予測できない極端な事象も、調べてみると、実はいろいろな出来事が組み合わさって発生したことがわかってきます。どんな出来事も単独では起こりません。すべてはその前に起きた何かとつながっています。

私たちの身の回りでも、現場で軽微事象を放置したり、抜本的な対策を採らないでみると、そうした潜在的な危険がいっつかは牙をむいて襲ってくる可能性があります。

幸い私たち人間には、「想像力」が備わっています。そこに一本のボルトが落ちていけば誰かが踏んで転ぶかもしれない、高いところから物を落としたり人が通りかかるかもしれない・・・と。

さらに私たちは単に「想像」するだけでなく、他人を思いやることができます。悲惨な目に遭った人たちの話を聞くだけで、胸が締め付けられる思がします。他人事ですらそうですから、仲間が事故に遭うことは大きな苦しみには違いありません。

災害防止において一番大切なものは「想像力」です。あなたも他人の心に入り込み、みずから同じ経験をするかのようないメージ、そうした能力を高めることが、今後もっとも重要なことかもしれません。

## 謹賀新年

日立労働基準監督署

職員一同

## 平成26年度 安全衛生関係各種表彰受賞者紹介

- 無災害記録証  
(第1種) 日立化成テクノサービス(株) 日立事業所 殿 日立市
- 茨城県産業安全衛生大会表彰  
(1) 茨城労働局長表彰  
奨励賞 双葉モバイルディスプレイ(株) 殿 北茨城市  
(2) (二社) 茨城労働基準協会連合会長表彰  
事業場賞 (株) 茨城製作所 殿 日立市  
事業場賞 SMK(株) ひたち事業所 殿 日立市
- 建設業労働災害防止協会茨城県支部長表彰  
事業場賞 サコー建設(株) 殿 北茨城市
- 陸上貨物運送事業労働災害防止協会茨城県支部長表彰  
事業場賞 小川運輸(有) 殿 北茨城市  
事業場賞 (株) ニヤクコーポレーション関東支店 日立市
- 港湾貨物運送事業労働災害防止協会東京総支部  
日立支部長表彰  
事業場賞 日立港木材倉庫 殿 日立市
- 中小企業無災害記録証  
(第3種) (株) 照栄製作所 殿 日立市
- (二社) 日立労働基準協会会長表彰  
(1) 安全衛生優良事業場賞  
北関東スチール(株) 殿 日立市  
(有) 恵電機 殿 日立市  
NOKクリューバー(株) 殿 高萩市
- 功績賞  
赤津剛義 殿 技能講習講師  
北上健三 殿 技能講習講師  
鈴木隆美 殿 特別教育講師  
渡辺高志 殿 技能講習講師

## 謹賀新年

(二社) 日立労働基準協会

運営委員会一同

# 平成二十六年 度 日 立 地 区 安 全 衛 生 大 会 を 開 催



表彰式



事例発表 吉岡 次朗 氏



特別講演 小川 邦治 氏

九月十二日(金)、日立シビックセンターにおいて、各企業の安全衛生管理責任者及び担当者二六七名が参加され、平成二十六年度日立地区安全衛生大会が、日立労働基準監督署のご後援により、盛大に開催されました。

冒頭に表彰式が行われ安全衛生優良事業場賞に三事業場、功績賞に四名が表彰され、館岡会長と野口署長より、挨拶とご祝辞をいただきました。続いて「全国労働衛生週間実施要綱等」について、日立労働基準監督署第三方面の中村主任監督官から説明をいただきました。

次に事例発表が行われ、平成二十五年 度茨城労働局長奨励賞を受賞された、大陽日酸東関東(株) 安全保安・ISOセンター長の吉岡次朗氏より、「当社における安全衛生活動」と題した発表をいただきま

した。事業場における安全衛生活動の取り組み状況を分かり易くご説明いただき、参加された他の事業場の参考になったものと思われま す。

特別講演は、(株)日立製作所日立健康管理センター 産業精神科カウンセリ ング係 臨床心理士の小川邦治氏より、「職場のメンタルヘルスケア」最近のトピックスから」と題した講演をいただきました。メンタルヘルス対策は、疾病対策から育成対策へ移つており、組織と個人の関係が良好で双方が健康になる(信頼関係が構築される)ことを目指し ましよ うとのことでした。参加者は最後まで熱心に聴講されておりました。

最後に大会宣言を採択し、盛会のうちに終了いたしました。

## 講習会のご案内 (1月下旬～3月末)

当協会では、平成27年1月下旬～3月末までに下記の講習会を開催いたします。各講習の募集は、開催日の約1カ月前から行います。詳細につきましては、下記までお問い合わせ下さい。

なお、募集中の講習案内につきましては、当協会のホームページにも載せておりますので、ご覧下さい。

講 習 名	定 員	開 催 日
・ガス溶接技能講習	60名	平成27年1月30日(金)～1月31日(土)
・玉掛け技能講習	80名	平成27年2月 5日(木)～2月 7日(土)
・有機溶剤作業主任者技能講習	96名	平成27年2月18日(水)～2月19日(木)
・酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	96名	平成27年2月24日(火)～2月27日(金)
・機械研削といし特別教育	60名	平成27年3月 6日(金)～3月 7日(土)
・職長教育	30名	平成27年3月10日(火)～3月11日(水)
・電気(低圧)取扱い業務	80名	平成27年3月13日(金)～3月14日(土)

<お問合せ先> (一社)日立労働基準協会 TEL 0294-23-3431 FAX 0294-23-3461

# 日立労働基準監督署からのお知らせ

## 日立労働基準監督署管内の労働災害発生状況（11月末日現在）

平成 26 年の労働災害発生件数（休業 4 日以上）の死傷災害は、合計で 1 4 1 件で前年同時期に比べ 5.4% の減少となっております。業種別に見ると、製造業は横ばい（前年比±0 件）、通信業（前年比-7 件、58.3% 減）、保健衛生業（前年比-5 件、27.8% 減）は減少しているものの、建設業（前年比+4 件、21% 増）、運輸交通業（前年比+4 件、25.6% 増）、商業（前年比+7 件、53.8% 増）等が増加しております。なお、死亡災害については平成 26 年は発生しておらず、前年同時期に比べ 2 件の減少となっております。

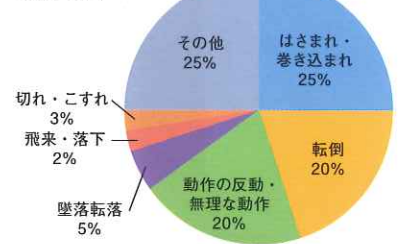
業 種	日立署管内（業種別）					茨城県内（業種別）							
	平成 25 年		平成 26 年		同期比	平成 25 年		平成 26 年		同期比			
	発生	死亡	発生	死亡		発生	死亡	発生	死亡				
製 造 業	食品	1		4		3		182		200		18	
	木材・木製品	5				-5		38		30	1	-8	1
	化学工業	4		3		-1		55	2	55			-2
	窯業土石製品	2		1		-1		65	1	65	3		2
	鉄鋼業			2		2		13	1	18		5	-1
	金属製品	8		10		2		142	1	130	1	-12	
	一般機械器具	3		5		2		27		46		19	
	電気機械器具	14		8		-6		28	1	22		-6	-1
	輸送用機械器具	1		2		1		19		25	2	6	2
	その他	2		5		3		103	1	119		16	-1
	小 計	40		40				672	7	710	7	38	
建 設 業	土木工事	8	1	2		-6	-1	91	4	72	2	-19	-2
	建築工事 (木造建築工事以外)	6		6				94	2	118	3	24	1
	木造建築工事	2		3		1		40	1	41		1	-1
	その他	3		12		9		69	3	91	2	22	-1
	小 計	19	1	23		4	-1	294	10	322	7	28	-3
運輸交通業	14		18		4		360	4	334	4	-26		
貨物取扱業	1				-1		25		31	2	6	2	
林 業	3		2		-1		10		13		3		
商 業	13		20		7		281	8	317	4	36	-4	
通信業	12		5		-7		64		56		-8		
保健衛生業	18		13		-5		137		140		3		
接客娯楽業	11		13		2		149		163	1	14	1	
その他	18	1	7		-11	-1	318	1	330	9	12	8	
合 計	149	2	141		-8	-2	2,310	30	2,416	34	106	4	

11 月末までの労働災害発生件数（休業 4 日以上）： 死亡は内数

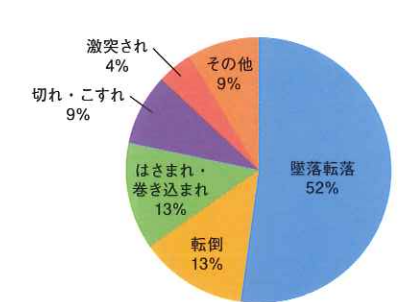
※管内の労働災害速報を茨城労働局HP（労働基準監督署のコーナー）に掲載しておりますので参照下さい。

事故の型別災害発生の割合（日立署管内）

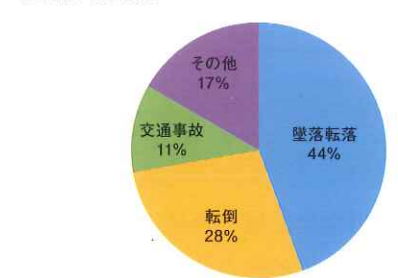
〈製造業〉



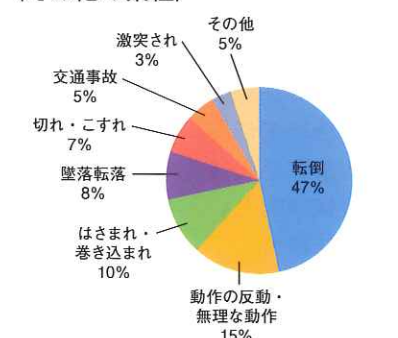
〈建設業〉



〈運輸交通業〉



〈その他の業種〉



## 建設現場に対して茨城労働局長が安全パトロールを実施

### ～平成 26 年度年末・年始労働災害防止強化運動～

茨城労働局及び日立労働基準監督署と建設業労働災害防止協会（建災防）日立分会は、昨年 12 月 2 日（火）、年末・年始労働災害防止強化運動の一環として、建設現場に対する局長パトロールを実施しました。

東京ガス・エンジニアリング株式会社が施工する日立 LNG 基地建設工事現場を、茨城労働局長はじめ日立労働基準監督署の職員、建災防のパトロール員が巡視し、墜落・転落災害の防止、建設機械との接触の防止等について指導しました。

茨城労働局の発表によれば、平成 26 年は全県的に労働災害件数が増加し、建設業でも墜落・転落災害が前年比で 23 件（26.7%）も急増しています。このため高所作業での手すり、中さん、親綱等の設置状況や安全帯の使用状況等を中心に確認してまわりました。



※ 建設中の世界最大のガスタンク（写真左）と現場の安全管理について元請事業場の担当者から説明を受ける中屋敷労働局長（写真右）。

## 茨城県最低賃金と茨城県特定最低賃金改正のお知らせ

茨城県内で働く労働者とその使用者に適用される最低賃金が、下記のとおり改正されました。

最低賃金名		時間額	効力発生日
茨城県最低賃金		729円	平成 26 年 10 月 4 日
茨城県特定最低賃金	鉄鋼業	834円	平成 26 年 12 月 31 日
	はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	811円	
	計量器・測定器・分析機器・試験機・理化学機械器具、医療用機械器具・医療用品、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具、時計・同部分品製造業	806円	
	各種商品小売業	780円	

労使双方が合意した上で「最低賃金額」未満の賃金で労働契約を結んでも、法律により、その賃金は無効とされ、最低賃金額で契約したものとみなされます。

<お問合せ先>

茨城労働局賃金室（TEL029-224-6216）又は日立労働基準監督署（TEL0294-22-5187）

## 平成 26 年度労働条件実務講習会のご案内

職場のパワーハラスメント問題への対処方法についての講習会を、下記により開催することと致しますので、各事業場の人事労務管理担当者等のご出席をお願い致します。

記

- 日時 平成 27 年 2 月 6 日（金）午後 1 時 30 分より
- 場所 ホリゾンかみね 大会議室（日立市宮田町 3381）
- 内容 （1）労働相談の状況について  
（2）ハラスメントに係る法的トラブルの現状と対処方法について

<お問合せ先> 日立労働基準監督署（TEL 0294-22-5187、0294-22-5189）

## ハローワークからのお知らせ

平成 26 年度 (後期)

# 障害者就職面接会

企業の皆様と障がいをお持ちの方々が一堂に会し、面接を行う機会です。

## ◆◆◆ 求人・求職募集中 ◆◆◆

詳しくは、お近くのハローワークまでお問い合わせ下さい。

### 日立会場

- 2月6日 (金)
- 国民宿舎「鵜の岬」  
日立市十王町伊師 640
- 開催時間 13:00~15:30

#### 【お問い合わせ】

ハローワーク日立 TEL 0294-21-6441 (音声案内の際、部門コード31#と押して下さい。)  
ハローワーク高萩 TEL 0293-22-2549

よ り 良 い 人 材 確 保 の た め に  
正 社 員 の 雇 用 を 考 え て み ま せ ん か ?

正社員で就職したくても、できない方々がたくさんいます！

ハローワーク日立の有効求人倍率は 1.03 倍まで改善！

求職者数 2,782人  
求人数 2,876人

しかし、

ハローワーク日立の**正社員募集求人**の有効求人倍率は 0.69 倍  
(平成 26 年 10 月現在)

求職者数 1,839人  
求人数 1,264人

求める人材を確保するためには、求職者にとって一層魅力を感じることが出来る求人にしていく必要があります。

**正社員求人の申込みをご検討下さい。**

#### 正社員雇用のメリットは？

- 長期にわたる安定した雇用の下で、人材が有する能力を十分に発揮することが期待できます。
- 採用後、長期的視点に立って、人材の指導・育成を計画的に実施できます。

## 健康診断のご案内

(一財) 全日本労働福祉協会では、労働安全衛生法第 66 条に定められた各種の健康診断を行っております。健康診断は、各事業所の日程に合わせ、健診車で各事業所に赴き行っておりますので、ご利用ください。なお、健診の申込みをされる事業場は、同封の申込書によりお申込み下さい。

### 一般健康診断

- ・ 定期健康診断
- ・ 雇入時の健康診断

### 特殊健康診断

- ・ 有機溶剤等健康診断
- ・ 鉛健康診断
- ・ 特定化学物質健康診断
- ・ 行政通達による健康診断
- ・ その他健康診断

### 生活習慣病健診

### 協会けんぽ等健診



<お問い合わせ先> (一財) 全日本労働福祉協会茨城県支部 茨城健診センター  
〒 319-0209 茨城県笠間市泉 1 6 1 5 - 1  
TEL 0299-37-8855 FAX 0299-37-8857

## 県北地域産業保健センターのご利用案内

小規模事業場（労働者 50 人未満）の事業者や小規模事業場で働く人を対象として、労働安全衛生法で定められた保健指導などの産業保健サービスを提供しています。ご利用は無料です。

### ●労働者の健康管理（メンタルヘルスを含む）に係る相談

- ・ 脳・心臓疾患のリスクが高い労働者の保健指導について
- ・ メンタルヘルス不調の労働者に対する相談・指導について  
※医師又は保健師による相談、指導を行います。

### ●健康診断結果についての医師からの意見聴取

- ・ 健康診断の結果、異常の所見があると判定された労働者について、その健康を保持するために必要な措置について、医師からの意見を聞くことが出来ます。

### ●長時間労働者に対する面接指導

- ・ 時間外労働が長時間に及ぶ労働者については、疲労の蓄積状況の確認など医師による面接指導を行います。

### ●個別訪問による産業保健指導の実施

- ・ 産業医又は保健師が事業場を訪問し、作業環境管理や作業管理、メンタルヘルス対策等の状況を踏まえて、労働衛生管理について総合的にお手伝いいたします。
  - ◎必要に応じて、作業場の巡視を行い、改善が必要な場合のアドバイス
  - ◎健康診断の結果評価等の健康問題に関する相談
  - ◎労働者に対する健康管理に関する講義 等



<お問い合わせ先> 県北地域産業保健センター  
〒 316-0004 日立市東多賀町 5 - 1 - 1  
TEL 0294-33-0058 FAX 0294-36-3508

## 平成27年度 講習・教育計画

	種 別	開 催 日	実 技 会 場
技 能 講 習	玉掛け	4/2~4 8/6~8 12/10~12	6/4~6 10/15~17 2/4~6 (株)日立製作所 日立事業所 三菱日立パワーシステムズ(株)
	床上操作式クレーン運転	7/16~19	12/12~15 同上
	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者	4/21~22 12/2~3	9/29~30
	有機溶剤作業主任者	4/27~28 6/17~18 11/18~19	5/20~21 9/9~10 2/17~18
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者(学科2日、実技1日)	6/23~26 2/23~26	10/6~9 日立商工会議所会館
	ガス溶接	9/25~26	1/22~23 (株)日立製作所 日立工業専修学校
	フォークリフト運転(学科)	4/7 7/2 11/6	5/22 9/15 2/3 (一社)日立労働基準協会実技会場
	乾燥設備作業主任者	4/8~10	
	プレス作業主任者	7/29~31	
	特別教育	アーク溶接	12/4~5
クレーン運転		4/17~18	10/23~24 (株)日立製作所 国分生産本部
研削といし(自由研削)		7/4	1/16 日立アプライアンス(株)多賀事業所
研削といし(機械研削)		3/4~5	日立アプライアンス(株)多賀事業所
プレス・シャー		11/27~28	日立アプライアンス(株)多賀事業所
電気(低圧)取扱い業務		6/19~20 3/11~12	9/11~12 (株)日立製作所日立事業所
粉じん作業		6/2	12/9
酸素欠乏危険作業(第2種)		8/28	
講習会	安全衛生推進者等養成講座	8/25~26	
	職長教育	5/12~13 9/16~17 1/20~21	7/7~8 11/10~11 3/8~9
	リスクアセスメント担当者(製造業等)研修会	7/15	

※1. 枠内数字は開催日です。なお、フォークリフト運転については、学科の他に実技が3日間あります。  
2. 開催日は講師及び会場の都合等により変更になることがあります。



## 平成27年度 協会行事等

月	会 議・行 事	関 連 行 事
5月	優良従業員表彰式 (28日) 定時総会 (28日)	
6月	全国安全週間説明会 (11日)	全国安全週間準備期間 (1~30日)
7月		全国安全週間 (1~7日)
9月	日立地区安全衛生大会 (4日)	全国労働衛生週間準備期間 (1~30日) 免許出張特別試験(水戸市) (6日)
10月		全国労働衛生週間 (1~7日) 茨城県産業安全衛生大会(水戸市) (2日) 全国産業安全衛生大会(名古屋市) (28~30)
11月	労務管理講習会(監督署共催)	
12月		年末年始無災害運動 (12/15~1/15)
1月	理事会 (29日)	

<お問合せ先> (一社)日立労働基準協会 TEL 0294-23-3431 FAX 0294-23-3461

謹賀新年  
(一社)日立労働基準協会  
事務局一同